

政務活動報告書

西村 弥子

活動事項	誰も置き去りにしない自治を目指す（自治政策講座）セミナー受講
活動年月日	令和元年5月22日（水）
場所	神奈川県横浜市・万国橋会議センター
活動の相手方	自治体議会政策会 法政大学大学院教授 武藤 博己 元東京大学社会科学研究所教授 大沢 真理
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目指す自治と国の動向・2040年にかけて求められる視点を知る</li> <li>・ 男女共同参画から見た災害時の課題を知る</li> </ul> <p>初めての議員活動において、地方自治の現状と課題概要を知り、県政提言に繋げる素地をつくるため</p> <p>【内容】</p> <p>前半は自治体戦略2040構想研究会・第一次・第二次報告の概要を受講。東京圏と地方圏の人口変動、雇用・教育の機能不全やインフラの問題、またスマート自治体への転換など新たな自治体行政の考え方などを学んだ。後半は『肝心な場所に女性がない』のテーマに沿い、東日本大震災や熊本県地震等、災害の直接死より関連死の方が多かったこと、また男女格差が大きい社会ほど女性の災害被害にも女性の被害が多いこと、防災分野での意思決定の場に女性が少ないことなどが課題。</p> <p>【結果（成果）等】</p> <p>20年先の自治戦略を学術的に解説する内容で新人議員には少々難解であった。また、災害を被る女性の立場で、特に後半の内容が骨身にしみた。地域防災計画や避難所運営方針の策定に参加した比率は、全国で中国地方が最高。また、防災分野で市区町村防災会議の女性委員比率と常時備蓄がある物資の品目に大きく差がある。また、心のケアや健康指導、妊産婦や乳幼児支援、託児所の設置などにも大きな差があった。このような視点を今後の議会質問や政務活動に生かしていきたい。</p>
関連領収書番号	5-10, 5-11, 5-12, 5-13

政務活動報告書

西村 弥子

活動事項	自治体向け ICT 推進セミナー
活動年月日	令和元年 8 月 22 日 (木)
場 所	東京都港区・東京汐留ビルディング
活動の相手方	久喜市議会副議長 園部茂雄議員、 ソフトバンク (株)、東京インタープレイ (株)
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 ペーパーレス化等、議会の ICT 化推進、議会改革のため 先進事例と導入状況、機器の操作性・実用性を知るため</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治体先進事例の特別講演 久喜市議会の IGCT 議会改革の歩み ペーパーレス化の特徴、検討委員会、機種比較、 通信方法、費用負担、会議システム選定、タブレット操作、 研修会実施、ペーパーレス化の効果、今後の課題 について</li> <li>共催企業の講演 タブレット導入におけるソフトバンクの優位性について</li> <li>導入 1 年で効果のある議会・防災・働き方改革 タブレット導入の概要、導入効果、導入実例・運用例の紹介、 執行部内の導入、Sidebooks の機能、その他のサービス、等</li> </ul> <p>【結果 (成果) 等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット導入で、ペーパーレス化を迅速かつ確実に実現でき、議員の事務 作業負担軽減と、職員の働き方改革推進の一助となることがわかった。</li> <li>一緒に参加した谷口参事とも意見交換し、導入に向け早く検討準備して頂き たい旨をお伝えした。</li> <li>事務局・執行部の職員の労力負担も減る一方、議会・委員会中のサポート人 員が必要になること、常任委員会だけ、など部分的な導入も考慮</li> <li>年配でタブレット操作習得が不得手な方へのフォローアップが必要</li> </ul>
関連領収書番号	8-12

政務活動報告書

西村 弥子

活動事項	健康づくり県民運動「ACEプロジェクト」に関する政務調査
活動年月日	令和元年11月18日(月)
場所	長野県 上伊那郡 飯島町役場
活動の相手方	保健師 健康福祉課 課長 中村杏子様、保健予防担当係長 岡野 裕子様
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康長寿」先進県・長野県の秘訣を探る調査</li> <li>・市町村における保健師・保健補導員の活動状況調査 以上を調査し鳥取県の健康づくり施策に役立てるため</li> </ul> <p>【調査内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県には、県全域で「保健補導員等制度」があり保健師の活動をサポートする補導員さんが約10,000人いるこのボランティア活動が下支えする部分がとても心強い。</li> <li>・77市町村のうち、1村を除く76市町村でこの「保健補導員」が活動し、住民の健康づくりを草の根で推進している。</li> <li>・保健補導員の主な活動             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成人保健活動への取組(健診等) 73市町村 健診・検診受診の勧め、健康教室や相談の計画・実施・補助</li> <li>2. 学習活動(研修会、講習会、大会視察等) 66市町村 県や支部、市町村での研究会・研修会・講演会への参加等</li> <li>3. 食育の推進・計画・実施 など</li> </ol> </li> </ul> <p>【結果(成果)等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県では、昭和20年代から保健師と共に活動する「保健補導員」が自主的な学習や活動を始めて現在に至ることが、とても特徴的であり、そのモデルとなる自治体だった。「稼げる保健師を目指す」という岡野係長の言葉がたいへん心強く印象的。健康マイレージ制度の『飯島町いいちゃん健康ポイント』を考案・実施しているとのこと。それら保健師の積極的な取組みが鳥取県の健康施策にも参考になり、知見が広がった。</li> </ul>
関連領収書番号	10-7, 11-8, 11-9, 11-10, 11-11, 11-13, 11-18

政務活動報告書

西村 弥子

活動事項	健康づくり県民運動「ACEプロジェクト」に関する政務調査
活動年月日	令和元年11月19日(火)
場所	長野県 県議会棟 会議室
活動の相手方	長野県健康福祉部健康増進課 健康づくり推進係長 三井 実
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康長寿」先進県・長野県の秘訣を探る調査</li> <li>・「ACEプロジェクト」の市町村での推進実態調査</li> </ul> <p>前日の内容とともに鳥取県の健康づくり施策に役立てるため</p> <p>【内容】</p> <p>世界一の健康長寿を目指す長野県の取組み「信州 ACE プロジェクト」の概要説明を受け、昨日の保健師の内容を踏まえ、活発な意見交換をした。</p> <p>長野県の健康長寿要因は、1) 高齢者の就業率が高く生きがいがある 2) 野菜の摂取量が多い。 3) 健康ボランティアによる自主的な健康づくりへの取組みが活発。 4) 専門職(医療関係)による地域の保健医療活動が活発。一方、長野県は脳卒中や心疾患の原因となる高血圧、肥満・糖尿病予防などが喫緊の課題で、生活酒肴病予防に効果のあるACE(A.運動 C.検診 E.食べる)を表す健康推進運動に至った。</p> <p>興味深かったのが、塩分の取り過ぎを防ぐことに力をいれていること。そのため、保健師や保健補導員が中心となって地域の食育活動を推進している。また、飲食店・コンビニ・スーパー等と連携し、塩分や野菜の量に配慮したACEメニュー・弁当を提供。こうした企業や団体、大学等との連携で県全体で健康づくり運動を推進していることにとっても感銘を受けた。</p> <p>【結果(成果)等】</p> <p>鳥取県流に取り入れて実施できる施策はあると考えられる。特に低塩分等の食生活改善や歩くこと、それをボトムアップするのわかりやすい県民運動を推進すべきだと考える。議会質問に生かす。</p>
関連領収書番号	10-7, 11-8, 11-9, 11-10, 11-11, 11-12, 11-13, 11-18

政務活動報告書

西村 弥子

活動事項	長野県原産地呼称管理制度についての政務調査
活動年月日	令和元年11月19日(火)
場所	長野県 県議会棟 会議室
活動の相手方	長野県 産業労働部 ものづくり振興課 日本酒ワイン振興室 課長補佐 片井 基典
目的・内容 ・結果等	<p><b>【目的】</b> 全国でも先進的な『長野県原産地呼称制度』の内容を調査し、本県の農業製品・6次製品の品質保証制度・ブランド力向上施策に役立てるため</p> <p><b>【内容】</b> 日本全国でいち早く、そして唯一ともいえる独自の原産地呼称制度について、概要を聴き取りした。米、日本酒、焼酎、ワイン、シードルについて定めている。 特に『ワイン』について具体的な基準や制度の内容、運用の方法などを伺った。また、長野県特産品のリンゴを使った『シードル』にも制定し、品質とブランド力の強化を図っていることもわかった。</p> <p><b>【結果(成果)等】</b> 本県においては、特にワインに関しては生産量やワイナリーの数など即座に取り入れて実施するのは容易でない。しかし、こうした長野県独自の取組み、そして気候の変化も相まって、塩尻の桔梗ヶ原や千曲川ワインバレーなど、ワイン生産日本一の山梨県に追いつき、追い越す勢いの銘醸地として名をはせている。他にはない、鳥取県ならではの特産品について、県独自で制度化した品質保証・ブランド化を目指すことはできるのではと考える。日本酒、米、梨、など。ワインもこれからの成長分野であることを踏まえ、今後の議会質問に反映させていきたい。</p>
関連領収書番号	10-7, 11-8, 11-9, 11-10, 11-11, 11-12, 11-13, 11-18

政務活動報告書

西村 弥子

活動事項	長野県原産地呼称管理制度に認定されたワイナリーの政務調査
活動年月日	令和元年11月19日(火)
場所	長野県 塩尻市 サンサンワイナリー
活動の相手方	社会福祉法人 サン・ビジョン サンサンワイナリー ゼネラルマネージャー エノログ 戸川 英夫
目的・内容・結果等	<p>【目的】 全国でも先進的な『長野県原産地呼称制度』で実際に認定されているワイナリーの運営、ワインの品質を始め、地域の環境保全や振興等を聴取、意見交換しその結果を県政への提言等につなげるため。</p> <p>【内容】 長野県・日本酒ワイン振興室、片井課長補佐からの紹介・予約で訪問。耕作放棄地を利用し、2011年に開業。元マンズワイン工場長等を経験したベテラン醸造家・戸川氏を醸造長に、愛知県の社会福祉法人が経営する新しいワイナリー。総工費6億円、そのうち2億を国の助成金で賄う。県は技術・情報提供等人的サポートを行う。現在、16アイテムのうち4アイテムが原産地呼称管理制度認定を受ける。メルローやシャルドネのヴィニフェラ系品種のみならず、ナイヤガラやコンコードのアメリカ系品種から辛口のワインも造る。またシードル専用品種を使用した赤いシードルなど、個性のある製品も生産。自社畑とクリーンな醸造設備、気候データ分析や品質分析のラボ、醸造庫もあり、徹底した生産管理、ワイナリーの可能性と苦勞など、戸川氏と意見交換をさせて頂いた。</p> <p>【結果(成果)等】 本県において、ここまでの規模のワイナリーはまだないものの、今後の可能性として大変有意義な調査であった。立地条件や周辺住民や事業者との関係も含め、栽培、技術、施設、レストラン・ショップ等先進的な事例を学ばせていただいた。これを本県ならではの新規事業等、今後の議会質問に反映させていきたい。</p>
関連領収書番号	10-7, 11-8, 11-9, 11-10, 11-11, 11-14, 11-15, 11-16, 11-17, 11-18

【政務活動報告書（県内）】

西村 弥子

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
令和元年 5月11日	鳥取市今町2 丁目107	とっとり出合い の森	鳥取県	鳥取県植樹祭に出席のため	5-2
令和元年 5月15日	鳥取市	議会棟・県庁	知事、執行部	会派民主総会、会派要望	5-6
令和元年 5月17日	鳥取市今町2 丁目107	鳥取グリーンホ テルモーリス	鳥取県	みどりの愛護レセプショ ン出席	5-7
令和元年 5月17日	鳥取市今町2 丁目107	鳥取グリーンホ テルモーリス	鳥取県	みどりの愛護レセプショ ン出席、翌日式典出席のため前泊	5-8
令和元年 5月24日	鳥取市	議会棟	執行部	主要事業説明会（政調・政 審）参加	5-14
令和元年 9月2日	鳥取市	議会棟	生活環境部、ほ か	産廃施設計画の環境管理 事業センター説明、政務調 査	9-1
令和元年 10月18日	鳥取市	県庁スポーツ課	前田課長補佐、 ソフトバンク イノベーション 他	マイナースポーツ振興に ついて政務調査	10-9
令和元年 11月1日	鳥取市	会派要望・総会	議会事務局	11月会派要望総会、議会運 営委員会報告等報告、代表 者会議に提言、協議	11-1
令和元年 11月15日	鳥取市	政調政審 （事業説明会）	県執行部	11月定例会要事業説明会、 質問、意見交換	11-6
令和元年 11月25日	鳥取市	議会棟	総務部・県土整 備部	淀江産廃施設地下水等調 査会検討事業の説明会	11-22
令和元年 12月8日	米子市	米子市公会堂	よなご宇沢会	講演会、パネルディスカッ ション受講	11-21

【政務活動報告書（県内）】

西村 弥子

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
令和2年 1月30日	鳥取市	議会棟	執行部	主要事業説明会（政調・政 審）	1-11
令和2年 1月30日	鳥取市	鳥取グリーンホ テルモーリス	執行部	主要事業説明会（政調・政 審）1/31の前泊	1-10
令和2年 2月4日	鳥取市	鳥取市内	県立鳥取療育 園ほか	島根県会派民主クラブと の合同研修会（JR往路）	2-1
令和2年 2月4日	鳥取市	鳥取グリーンホ テルモーリス	子育て人財局 他	島根県会派民主クラブと の合同研修会	2-2
令和2年 2月5日	鳥取市	鳥取市内	子育て人財局 他	島根県会派民主クラブと の合同研修会（JR復路）	2-3
令和2年 2月13日	鳥取市	議会棟	会派民主	会派総会に出席	2-11
令和2年 3月31日	鳥取市	議会棟	会派民主	会派総会（緊急要望）に 出席	3-11